



2017年9月6日

プレスリリース

一般社団法人 日本原子力学会

日本原子力学会は、社会的関心の高い科学技術である原子力の広範囲にわたる**学術・技術専門家集団**として**社会への情報提供**を行うため、主要な活動等について、随時プレスリリースを行っています。

今回は、**北朝鮮の核実験実施の発表に対する抗議声明**です。

北朝鮮の核実験に対する抗議声明

北朝鮮は、国際社会の強い自粛要請にもかかわらず2017年9月3日、6回目の地下核実験を実施したと発表した。これは、東アジアのみならず、世界の安全と安定を脅かす許し難い挑発的行為である。日本原子力学会は、この愚行に対し厳重に抗議する。

原子核反応とそれに伴うエネルギーは、人類の持続的発展、生存および地球環境保全にとって不可欠であり、平和目的のみに利用されるべきものである。

本会は、公衆の安全をすべてに優先させて、原子力の平和利用に関する学術と技術の進歩をはかる専門家集団として、特に今回の大量破壊兵器製造目的の研究開発に加担した科学者・技術者・研究者を厳しく糾弾する。すべての科学者・技術者・研究者は、科学技術を人類共通の財産と捉え、その才能と知識を、人類の恒久的平和のために利用し貢献すべきであり、決して軍事利用に加担してはならない。したがって、本会は、どの国の核実験であっても、理由の如何を問わず、容認できない。

本会は、今後とも、原子力関連の学術、研究開発、産業に携わる専門家集団として、核兵器のない国際社会の実現に向け、その使命の重大さを深く認識し、国内の関係者、関係機関ならびに海外の関連学協会などとの一層の連携、協力を進め、原子力平和利用の発展に尽力を惜しまない所存である。

以上